

愛知県 2026年度予算 **日本共産党県議と県民の願いが前進**

エアコンPTA→公費に、トイレ洋式化、体育館・武道場エアコン

約10億円で公費負担に

愛知県2月議会が2月18日から開会しました。上程された2026年度予算案には、日本共産党しもおく県会議員が県民とともに要求してきたことが実現しています。

県立高校では理科室などの特別教室のエアコン設置はリース料も電気代もPTA負担になっていました。普通教室はすでに公費負担に改善されています。県は9億7145万1千円で、170校4、021教室の、整備費用の公費負担。2026年から2029年の4年間で13校707室の空調リース料を予定しました。

53億円で体育館・武道場の空調

また2024年度から2027年の4年間で進めている体育館・武道場の空調設置145校292棟のうち、40校79棟の空調工事を予定しています。

トイレの洋式化5億7千万円

新規としてトイレの洋式化を実施。93校961カ所を2026年度から2028年度の3年間で実施します。2026年度は、36校70カ所の工事。38校377カ所の設計として5億7272万8千円の予算です。

碧南市はトイレ洋式化凍結

碧南市は、7小学校、5中学校のうちトイレ洋式化は、鷲塚小学校と5中学校すべてが未着手です。小池市長は、「財政非常事態宣言のもと、このすべてが凍結されてしまいました。」

体育館の空調は碧南5年間

碧南市は小学校7校中学校5校の体育館空調設置を、行ないません。

しかし2026年度で中央中・東中・西端中学校の設計1、023万円。新中・南中の工事に約2億4千万円の工事を予定しています。その後2027年度から2030年度までの5年間で7小学校の体育館空調を計画しています。

知立市10校リースで1年で完了

知立市では、7小学校3中学校10校を2025年度1年間で体育館空調をリースで設置。経済産業省の「災害バルク」補助金でガスタンクもリースで設置しました。10年間総額8億円。年8千万円の費用です。今年の卒業式は暖房が使えるそうです。

遅れた碧南市

碧南市は「凍結」で遅れるばかり、公共施設整備基金は約10億円あります。あらゆる手法で設置、工事を進めるべきです。

小学生学校給食無償化

県は4月から小学生の給食無償化を国と半々で実施します。213億7337万9千円。1人当り月5,200円。特別支援学校小学部は1人当り6,200円の補助上限です。市町村立小学校は37万570人。特別支援学校2,059人が対象です。

碧南市は給食費値上げ

碧南市は、豊田、安城、みよし市が給食費無償化を実施しているのに中学、幼稚園、保育園の給食費引上げを行なっています。県下4位の財政力が泣きます。法人市民税率8.4%もできません。



LPガス災害バルク補助金（経済産業省）
補助要件のうち抜粋
②地方公共団体等によって所有される公共施設のうち、災害時に避難所
⑤総容量の50%が、災害時に3日間以上使用すると想定される機器全ての総消費量を上回ること。
⑥災害時に避難困難者のいる施設や避難所を維持するための場所。（避難所に関係ない室内機は補助対象外）
単年度
新規事業で、ほぼ採択される
交付申請→実績報告

くて、世代間、市民と職員を仲たがいさせる「痛みの押し付け」を平気で行なう小池市長は市長の資格が問われます。

施策	学校数	カ所数	費用(円)
特別教室空調設置リース公費に	170校	4021室	971,451,000
〃 2026年度分	13校	707室	
体育館・武道館空調設置	145校	292室	5,293,898,000
〃 2026年度分	40校	79棟	
トイレ洋式化(3年間)	93校	961カ所	572,728,000
〃 2026年 工事	35校	70カ所	
〃 2026年 設計	38校	377カ所	

トランプ米政権による無法なイラン攻撃を糾弾し、即時中止を求める

無法攻撃に日本政府は抗議を

2月28日、米国とイスラエルによる先制攻撃でイランの最高指導者ハメネイ師が、殺害されました。交渉相手国のトップを先制攻撃で排除するという暴挙です。イランへの攻撃は一日も続きませんでした。トランプ大統領は大規模作戦の成功を宣言。イラン国民に政権打倒の蜂起を呼びかけ、「軍事作戦は中断なく続く」と強調しました。

これに対し、イランの革命防衛隊は「ハメネイ師の道を継承する」と表明。攻撃側に厳しい報復を加えると警告しました。同国政府は40日間の服喪期間を宣言し「報復がないことはあり得ない」と反撃を改めて明言しました。

死者200人以上

米国とイスラエルの共同作戦で、イランは31州中24州が攻撃を受け、死者は200人以上に上っています。南部ミナブの小学校攻撃での死者数は100人を超えたと伝えられています。

力で理不尽通る時代は終わった ビキニデー集会1700人参加

イラン攻撃に断固抗議

3月1日、静岡県焼津市で「ビキニデー集会」が開かれ、イラン攻撃に対する抗議が行なわれました。

72周年。今こそ核廃絶を

米国が太平洋マールシャル諸島ビキニ環礁で行った水爆実験による被災から72年。「核兵器のない世界の実現を」と2026年3・1ビキニデー集会在静岡県焼津市とオンラインを結んで開かれました。米国とイスラエルがイランへの大規模な武力攻撃を開始したことに抗議。1700人が参加し、「被爆者・核被害者とともに」「日本も核兵器禁止条約に参加を」の声を大きくひろげよう」とのアピールを採択しました。

原水爆禁止世界大会実行委員会運営委員会の高草木博共同代表は主催者報告で、イランへの先制攻撃に「断固として抗議する」と述べ、米国とイスラエルが「ただちに武力攻撃をやめること、日本政府が抗議することを要求力あれば理不尽が通る時代は終わった」と強調し「核兵器禁止条約への参加と、憲法に基づく平和を堂々と掲げていくときだ」と呼びかけました。

トランプ米政権による無法なイラン攻撃を糾弾し、即時中止を求める

2026年2月28日

日本共産党中央委員会議長 志位和夫

トランプ米政権とイスラエルは28日、イランに対する大規模な攻撃を開始した。これは国連憲章と国際法を乱暴に蹂躪する無法な先制攻撃であり、断固糾弾する。きわめて重大なことは、トランプ米大統領が、イラン政権を「巨大なテロ組織」と決めつけ、「大規模かつ継続的な作戦」を実施する、「イランの海軍を壊滅させる」と宣言し、イラン国民に対して「自分たちの政府を乗っ取れ」として、体制転覆を公然と呼びかけていることである。

トランプ米政権がイスラエルとともに、イランの体制転覆を目的として、「大規模かつ継続的」な攻撃を行なうならば、中東と世界の平和と安定に深刻な打撃をもたらすことは必至である。

日本共産党は、トランプ米政権に対し、直ちに攻撃を中止し、交渉による解決に立ち戻るよう強く要求する。

松井一実広島市長、鈴木史朗長崎市長らがメッセージを寄せました。

抗議言えぬ高市総理

衆議院では「外交に行く」のべるだけで



「トランプのイランへの無法な攻撃に抗議を」と衆議院予算委員会で高市総理を追求する 田村智子氏 3/2

日本共産党碧南市議団



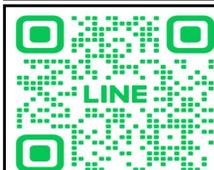
市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253

大軍拡・大増税許すな
へきごなん 19 行動
3月19日 本
午前11時〜12時 ビデオ碧南東店
碧南市東浦町6-17 日進小学校南

しんぶん赤旗
電子版
申込はここから



米国・イスラエルによる イラン攻撃 に抗議